

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

ロータリー:変化をもたらす

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2018年4月19日 第3330回例会

会 長 青山 佳裕 副 幹 事 山口 元彦
幹 事 関戸 徹 副 会 長 船橋 正員
会長エレクト 榊原 讓 会報委員長 渡邊 肇

プログラム

クラブアッセンブリー

地区研修・協議会報告

ロータリーソング「それでこそロータリー」

第3328回例会の記録
2018年4月5日(木)

会長挨拶

青山佳裕

こんにちは！今日はビジターとして地区危機管理委員会委員・黒田勝基さん、地区青少年交換委員会委員・中山憲和さん、一宮北ロータリークラブ森通保さんにお越しいただいております。そして、卓話講師として藤山寿樹様より「お菓子の歴史」についてお話いただきます。後ほど、よろしくお願ひします。

真清田神社「桃花祭」

4月1日の短冊祭に始まり、2日の歩射神事・試楽祭、3日の例祭・神幸行列が行われました。

・短冊祭:創始については不明。歌人赤染衛門が歌を献納したことで農民皆が耕作に戻ったという。歴史文化が元になって今に至。今年の兼題は「川」、宮司辰守弘献歌「五十鈴川 水の流れも絶えずして 神代ながらに波のたゆたふ」

・歩射神事:五穀豊穡、天下泰平を祈念する行事。今は一宮市内高校弓道部の生徒から6名を選出され行われています。・例祭:創始については不明。当社に伝わる古絵図から中世末期と推定。江戸時代までは3月の節句に行われていたが明治43年から4月3日に行われるように至った。この周辺には桃樹が群生し、この地を松降青桃丘と呼ばれ、この桃の枝をもって身の穢れを祓い神社の近くを流れていた木曾川に流したのがいわれです。明治7年から富士社(公園通)の間を神幸行列されます。東車・西車が引き出された豪華な金糸銀糸で飾られた祭車・太鼓・馬・甲冑姿が壮快におこなわれました。

次回の予定

イニシエーションスピーチ
中神貴久君
山下啓介君

理事会報告

幹事

関戸 徹

* 報告事項 *

- ☆ 4月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 3月度のニコボックスは 34,000 円
- ☆ 3月度のドリンクニコボックスは 4,437 円
- ☆ 米山奨学生カウンセラー委嘱状 森 俊夫君
- ☆ ポールハリスフェロー認証状 15名
- ☆ 第4回米山功労者感謝状 関戸 徹君

* 協議事項 *

- 以下の項目を承認
- ☆ 青少年交換学生 カウンセラー 青山佳裕君
- ☆ 第10回ポリオプラス職業研修チーム委員会登録
- ☆ 職業研修チーム帰国報告会登録
- ☆ 春季米山奨学生学友会合同研修会登録
- ☆ 青少年・学友フェスタ2名登録
- ☆ 世界平和フェロー宇治川貴史氏帰国報告会登録
- ☆ 5/31 卓話講師謝礼額変更・お車代・著作本販売
- ☆ 4月末引き落とし 春の親睦家族会登録料

委員会報告

出席報告

委員

伊藤幸一

現在の会員数	106名
本日のビジター	3名
本日の出席数	71名
他クラブ出席数	15名
本日の出席率	81.13%
前々回の出席率	97.77%

ニコボックス

☆ 黒田勝基君(高浜RC) 地区危機管理委員
例会とは別に、青少年交換の書類の説明に伺いました。よろしくお願ひいたします。

☆ 渡邊 肇君

本日、食品産業新潮社の藤山様より「お菓子作りの歴史」として卓話をして頂きます。皆様、お菓子について少しでも理解をして頂きたいと思ひます。

☆ 高木道久君

1日付で最高裁より名古屋地方裁判所と一宮簡易裁判所の民事調停委員に任命されました。皆様には経済界の諸々を教えてください。

また、民事との違いはあっても則竹様には先輩調停委員として色々教えてください。

☆ 辰 守弘君

愛知県で、熱田神宮の次のポジションにある、真清田神社の例祭が、多くの方々の御支援御協力のもと、好天にも恵まれ無事盛大に執り行われました。感謝の思いで一杯です。ありがとうございました。世の中が平和でありますように。 真清田神社宮司

☆ 野杵章夫君

昨日、鎌田ロータリアンのお世話で、春日井カンントリークラブに於いて楽しいゴルフコンペが開催出来ました。その喜びで。

- ☆ 吉山佐人規君
昨日開催されました西尾張分区4周年記念コン
ペで優勝できた喜びで。
- ☆ 伊藤光治君
昨日二人目の孫が生まれました。女の子です。
母子共に健康！またまたジジバカ発揮します。
- ☆ 豊島半七君
本日、株式会社 JTB 法人事業部名古屋事業
部法人統括部長 太田洋介君を新しく迎えた喜
びで。
- ☆ 太田洋介君
このたび、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブ
に入会でき大変光栄に思っております。
これから皆様との交流を楽しみにしております。
よろしく願っています。
- ☆ 青山佳裕君 関戸 徹君
本日は、卓話で食品産業新報社・藤山寿樹氏
のお話を聞ける喜びで！！

***** プログラム *****
卓話

藤山寿樹氏(食品産業新報社)
テーマ「お菓子作りの歴史」



広辞苑でお菓子は「常食の他に食する嗜好品。昔は多く果実であった事からこの名がある。今は、多く米・麦の粉、餅などに砂糖・餡などを加え、種々の形に作ったものを言う」と定義付けられている。この定義にも見られるように、古代人達は野生の“野いちご”など草木の果実を採取して間食として食するようになったようで、今日でも懐石料理のデザートなどに果物が“水菓子”と表現されるのはその名残である。

お菓子の起源は、菓祖神として奉られている「田道間守命(たじまのみのみこと)」は、第10代垂仁天皇(すいじんてんのう)に仕え、勅命により垂仁90年(西暦61年)常世国(とこよのくに:古代人は遙か遠くにある不老不死の国を想定したと思われるが、今で言う東南アジアや中国)に有るであろう、不老不死の薬を持ち帰るべく旅立ったが、苦節10年と言う年月でようやくそれらしいモノ「非時香菓」(ときじくのかぐのみ:今で言う「みかん」)を持ち帰った時には、既に帝は崩御されており、忠義により殉死したと伝えられている。

この事から、菓子の起源は「橘の実」(みかん)であると言われており、命の出身地である兵庫県豊岡市の「中島神社」と、持ち帰った「非時香菓」(ときじくのかぐのみ)が植えられた和歌山県海草郡「橘本神社」(きつもとじんじゃ)が命を菓祖神として奉り、菓子業界縁の神社と言われている。

その後、奈良時代～平安時代にかけて、遣隋使(けんずいし)、遣唐使(けんとうし)等によって中国大陸からの新しい文化と共に小麦粉や米粉を主原料とする「唐菓子」が、鎌倉時代には前菜としての「饅頭・羊羹」が中国から伝えられたりしたが、砂糖

の精製法が一般的に知られるようになった江戸時代になってようやく現在のようなお菓子が出来上がったようだ。特に、江戸時代には「カステラ」や「こんぺい糖」等の南蛮菓子の類が伝えられ、今の菓子文化の礎となったようだ。

おやつ語源は、日本で古くから用いられていた時刻制度に由来する。江戸時代中期頃までは一日二食だったため、「八つ刻(やつどき)に小昼(こびる)」といて間食をしたことから、この時間の間食のことを「おやつどき=おやつ」というようになりまし。ただしその後、この時間の食事は正式な食事の習慣として一日三食になったので、今のおやつの意味あいとは違う。一日三食が定着するようになってから、午後三時前後にとるようになった間食を「おやつ」というようになったのが現在のおやつの意味となった。

第3329回例会の記録

2018年4月12日(木)例会変更

春の親睦家族会

親睦活動委員長 間瀬道男
前夜の雨も上がり春の心地よい風の中、バス2台73名の参加を頂き春の親睦旅行を開催しました。大徳寺瑞峯院でのお抹茶・重要文化財「金毛閣」見学の後、「SODOH HIGASHIYAMA」にて会長挨拶から松田直前会長の乾杯で宴が始まり、キュウトキューズとデザートビュッフェを楽しみました。船橋副会長の締めの後、「大安」にて京漬物を買物し帰路につきました。



例会変更案内(12:00~12:30 受付)

クラブ名	例会日	例会場	受付
犬山	4月24日(火)	名鉄犬山ホテル	有
尾西	5月7日(月)	尾西信用金庫本店	有